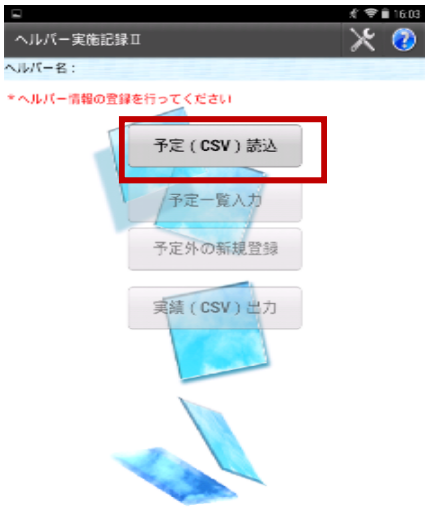
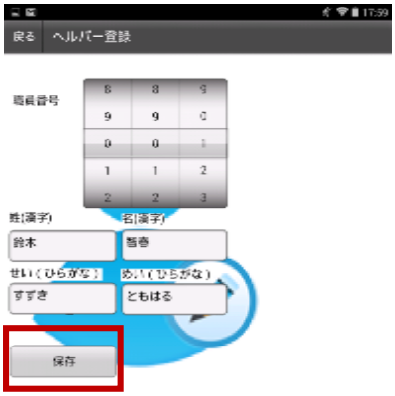
ヘルパー実施記録Ⅱ　取扱説明書

初回起動時はヘルパー名の登録を行う必要があります。



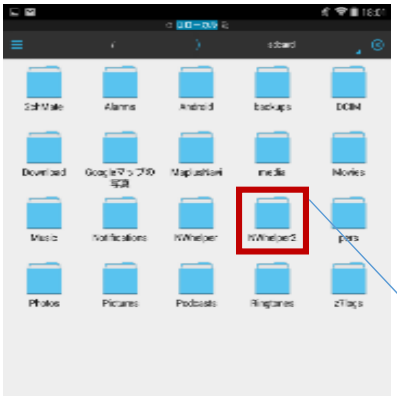
予定(CSV)読込ボタンを押します。

登録ボタンを押し、ヘルパー登録画面を開きます。

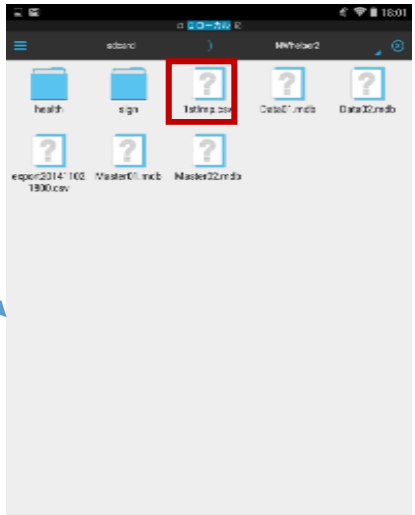


ヘルパーの氏名を記入し、保存ボタンを押します。

読み込みを行うCSVファイルを
端末内に保存します。

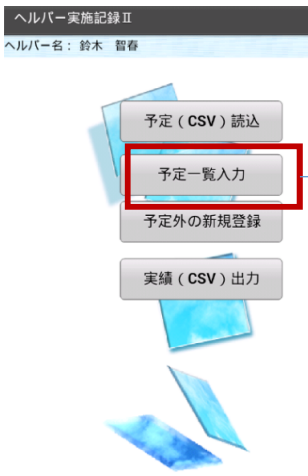


＊CSVファイルは「NWhelper2」フォルダ内に
1stImp.csvというファイル名で保存してください。

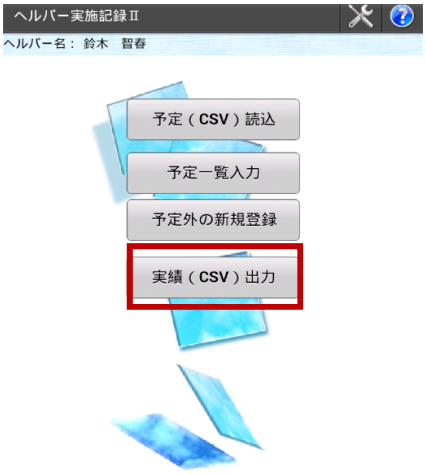


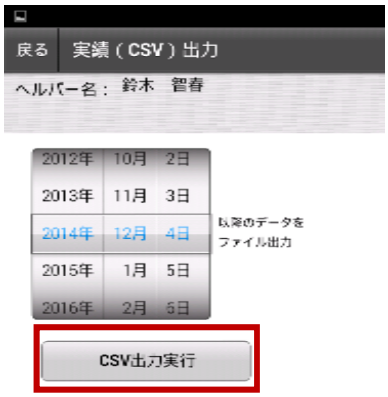
CSV読込ボタンを押し、「1stImp.csv」
のデータを読み込みます。

読み込みが完了すると、予定/実施記録一覧画面に反映されま



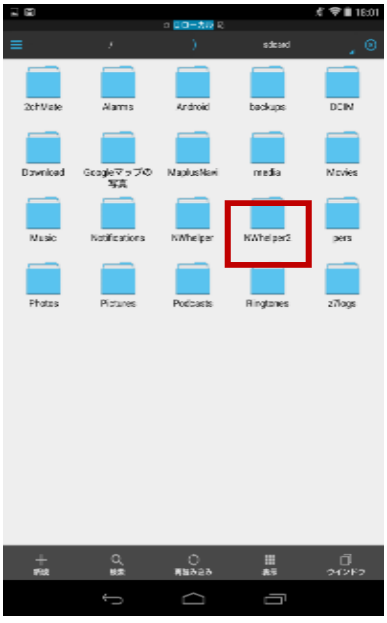
実績（CSV)出力ボタンを押し画面を呼び出しま

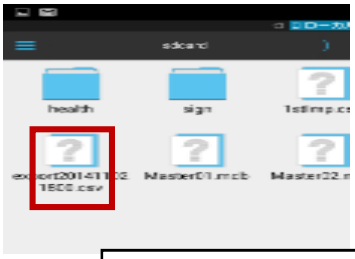




CSV出力対象の日付を指定します

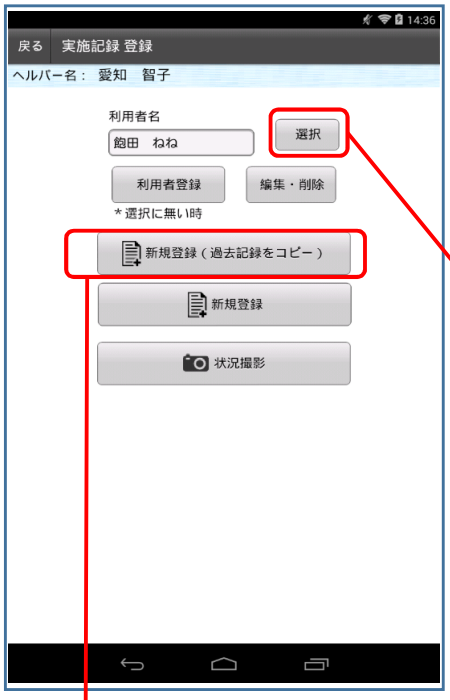
「NWhelper2」フォルダ内に出力された
CSVファイルが作成されます



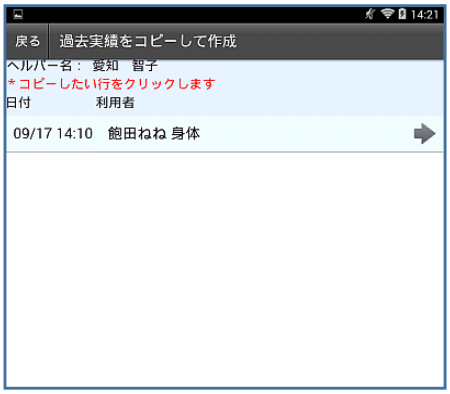


「exprot(出力を実行した日時）.csv」
の

実施記録　登録画面



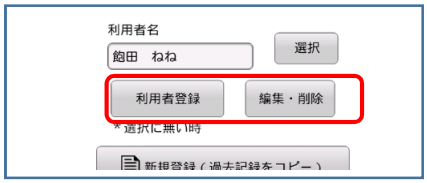
先に選択ボタンを押して利用者名を選びます。
一覧にないときは「利用者登録」ボタンで新規登録します。



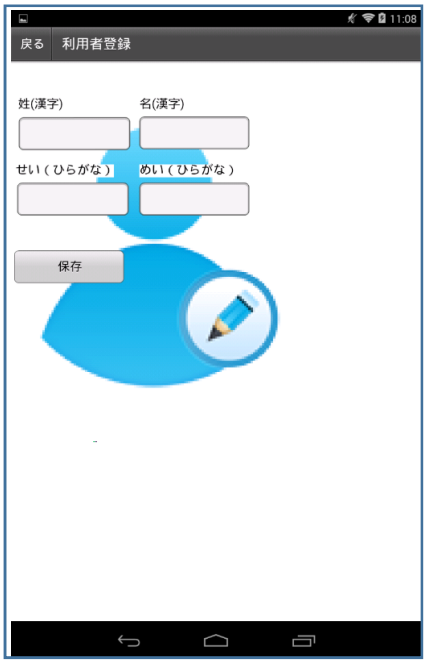
「新規登録（過去の記録をコピー）」を選択した場合、
指定した利用者の過去の実績データを元として
新規作成できます。

「開始日時」「終了日時」「その他」の記入内容、「特記事項」
「連絡事項および利用者確認サイン」の画像、日付は

利用者登録・修正・削除画面



「利用者登録」または「修正・削除」ボタンから
利用者の新規登録・修正ができます。

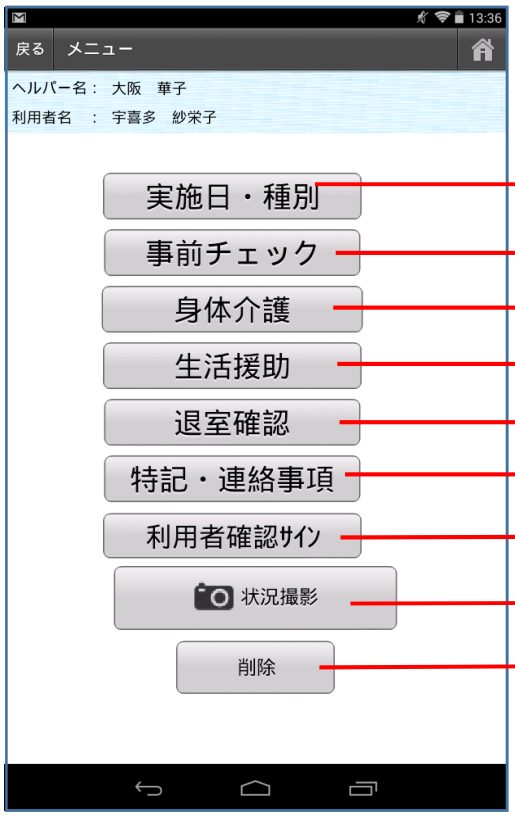


利用者の氏名・よみがなを入力します。
入力完了後、「保存」ボタンを押してくださ

利用者の氏名・よみがなを修正します。
修正完了後、「保存」ボタンを押してくださ

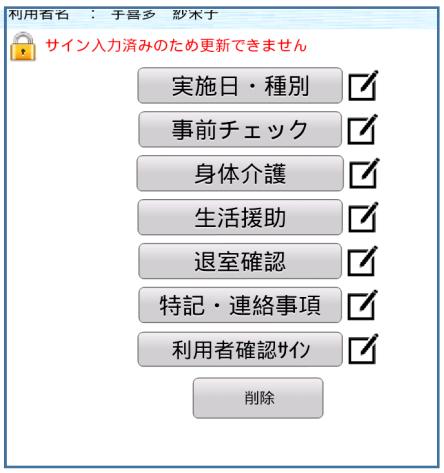
利用者の削除を行う場合、「削除をする」の
項目に☑を入れてください。
「削除」のボタンを押せるようになります。

メニュー画面



各項目画面が用意されています。

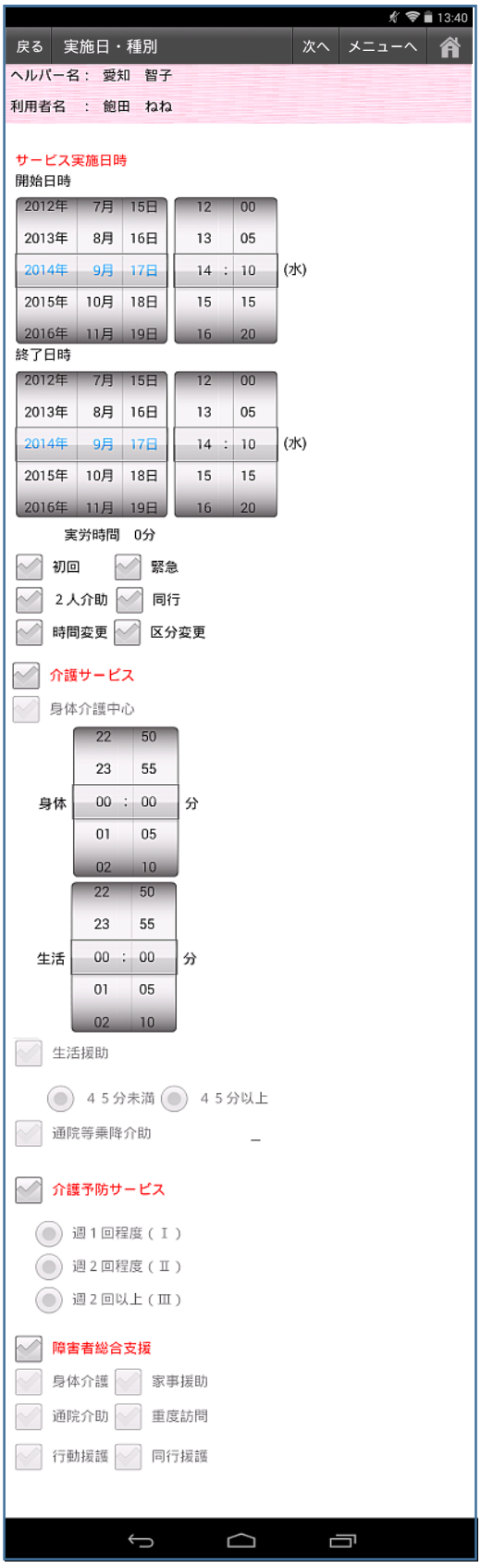
- 実施日・種別 → No.06 サービス実施日・種別入力画
- 事前チェック → No.07 事前チェック　画面
- 身体介護 → No.08 身体介護　入力画面
- 生活援助 → No.09 生活援助　入力画面
- 退室確認 → No.10 退室確認　入力画面
- 特記・連絡事項 → No.10 特記事項・連絡事項　入力画
- 利用者確認ｻｲﾝ → No.11 利用者確認サイン　入力画面
- 状況撮影 → 利用者の撮影状況 画面
- 削除 → No.12 実施記録データの削除



入力が終わると各項目の横に☑が付きますので
入力済みかどうかの確認ができます。

利用者確認サインの入力を完了すると
チェック内容の変更ができなくなります。
＊利用者確認サインの日時のみ変更できます

サービス実施日・種別入力画面



左の図は操作説明のため1つにしていますが
実際の使用時は画面のスライドで記入していきます。

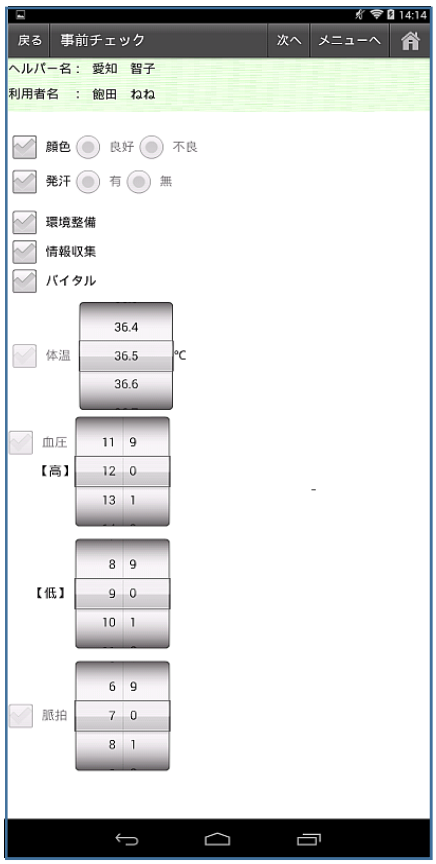
実施日時の指定、サービス種別の記入ができます。

サイン入力済みのため更新できません

開始日時と終了日時が正しく設定されて
いなければ編集内容を保存できません

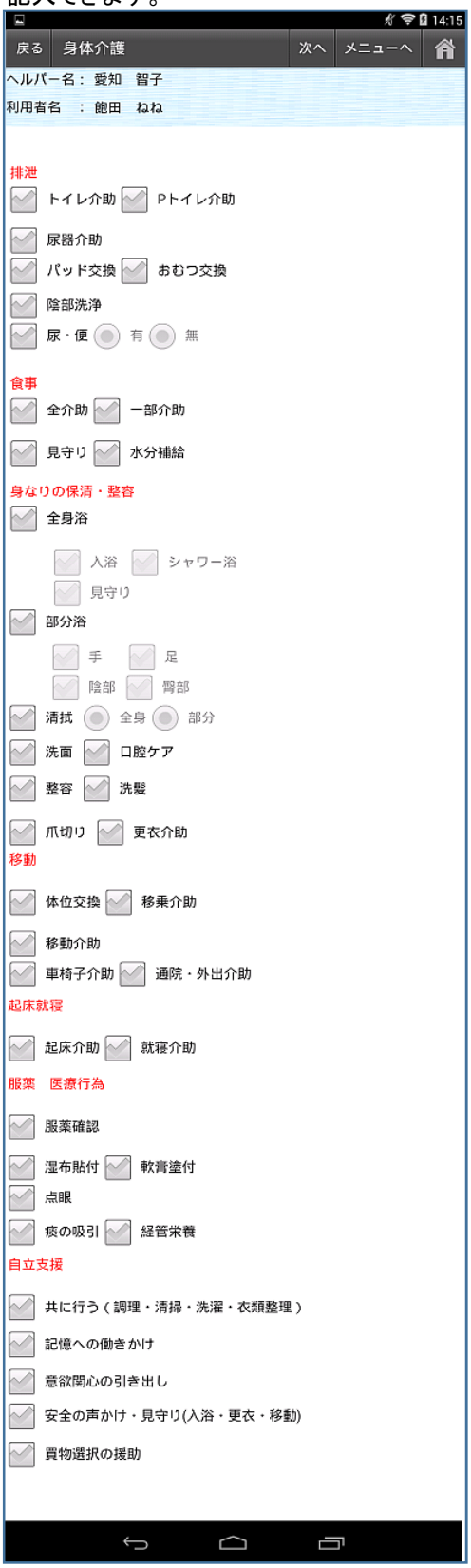
事前チェック　画面

バイタル等の事前チェックの記入ができま

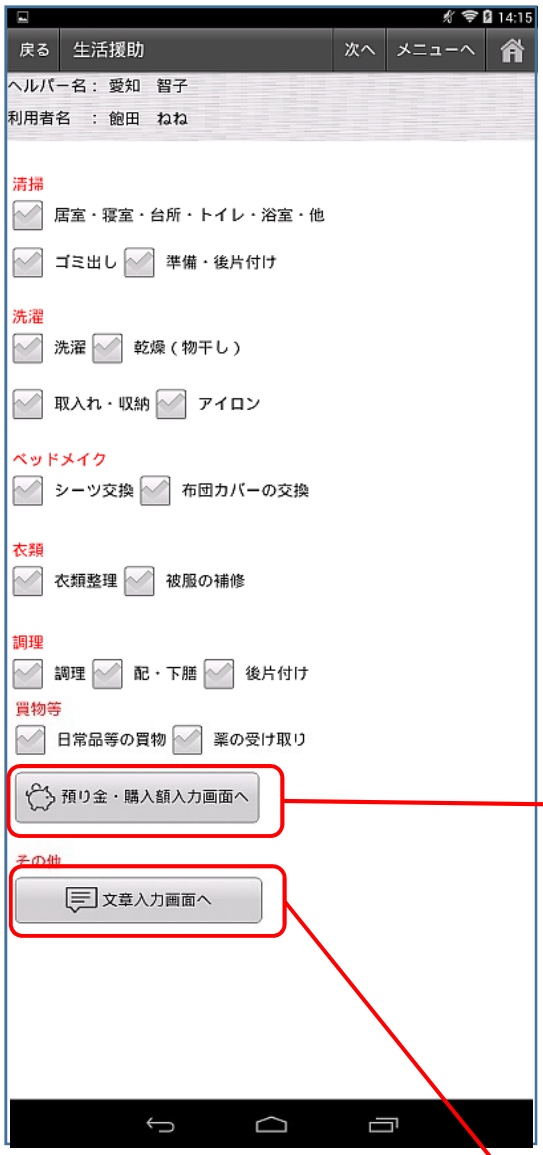


身体介護　入力画面

身体介護に関連するチェック結果を
記入できます。

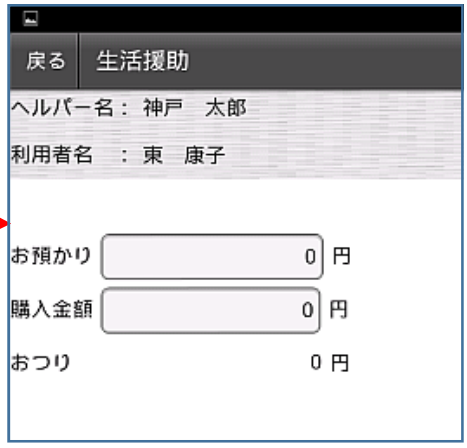


生活援助　入力画面

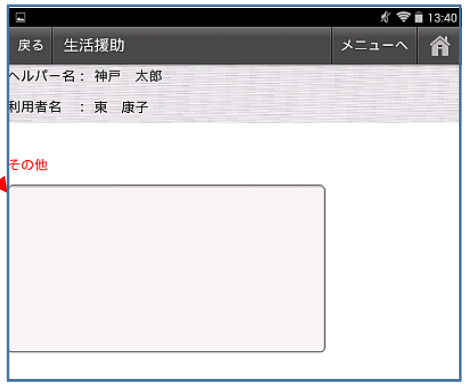


生活援助に関連するチェック結果を記入できます。

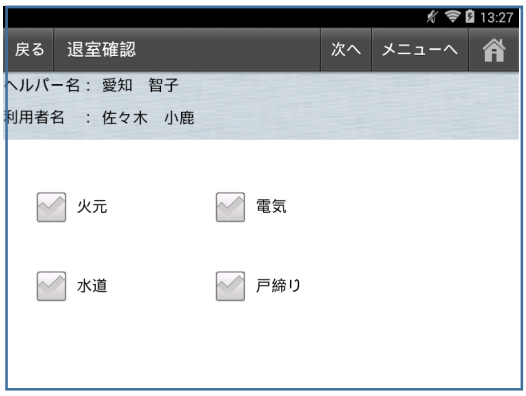
生活援助　預り金・購入金額入力画面



生活援助　その他文章入力画面

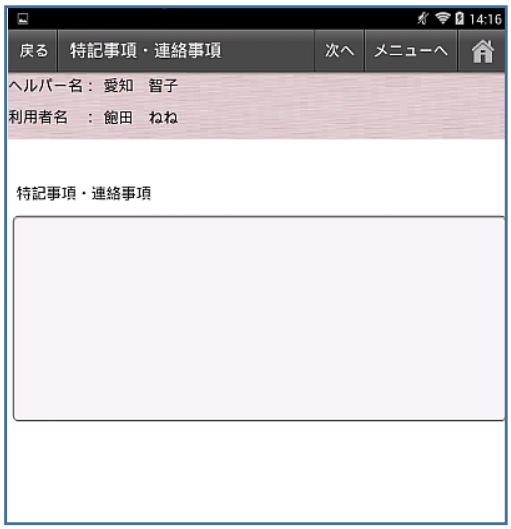


退室確認　入力画面



退室に関連するチェックを記入できます。

特記事項･連絡事項　入力画面



特記･連絡事項の文章を記入できます。

利用者確認サイン　入力画面

利用者の確認で押印撮影または手書きのサインが選べます。

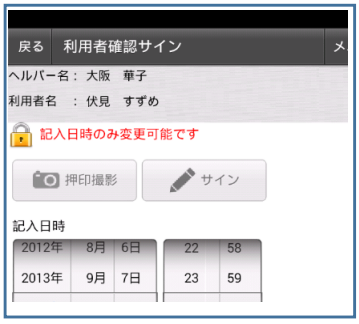
＊先にサービス実施日・種別の入力が完了していないと利用できません。

手書きでのサイン登録

白枠内にてサインの記入ができます。
＊タッチペンを利用するときれいに入力できます。

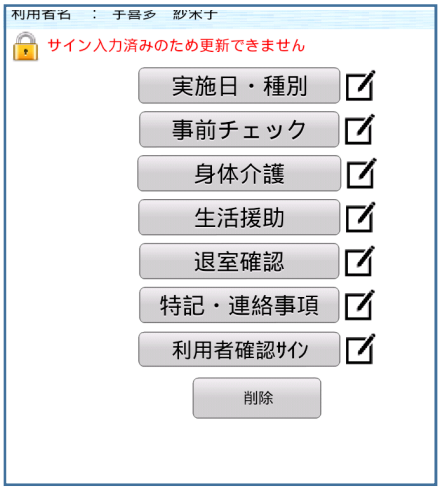
押印撮影でのサイン登録

利用者に押印してもらった紙を撮影します。

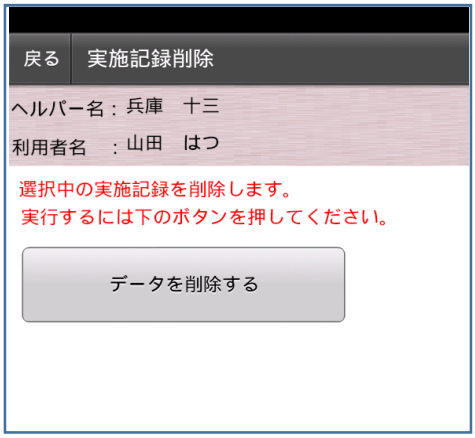


サイン、または押印撮影を保存すると記入日時以外はロックがかかり、サインおよび写真の変更はできなくなります

実施記録データの削除

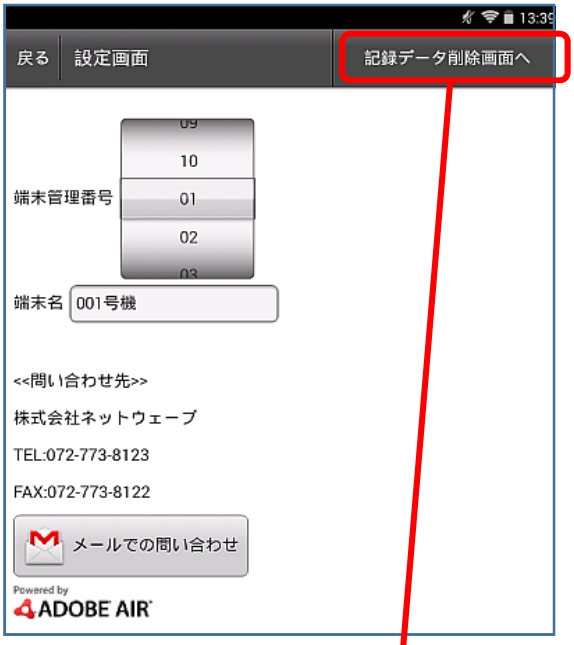


「削除」のボタンをおすと実施記録削除の
確認画面が表示されます。



削除を行うと該当データは選択画面から非表示になります。
データおよびサイン画像はタブレット内に残っています。
完全な削除には設定画面から作業を行ってください。

設定画面

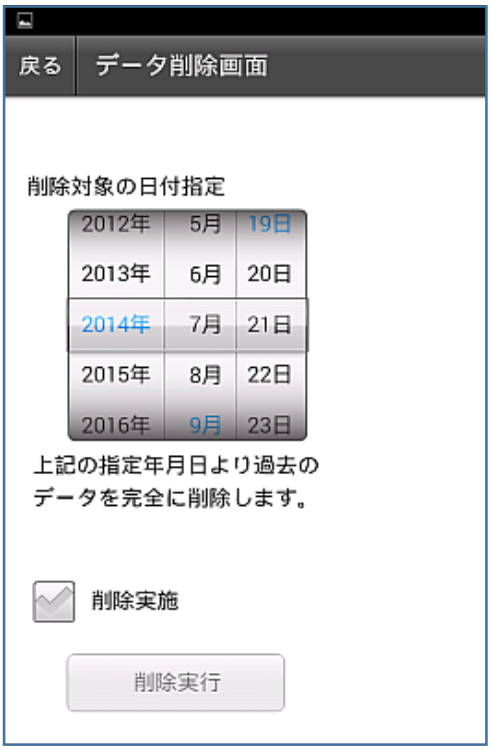


端末管理番号および端末名

Windows用実績出力ソフト（別売）を使用の際、端末を管理するために使用します。

複数台の端末で運用する場合、端末番号をそれぞれ割り当てて使用してください。

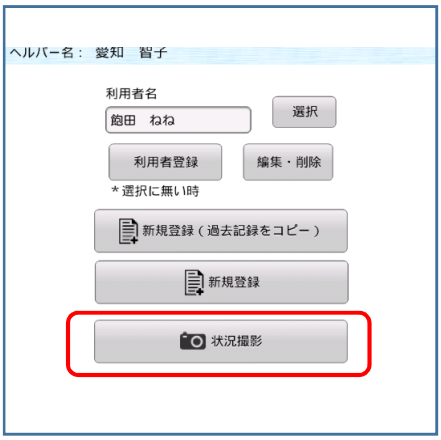
データ削除画面

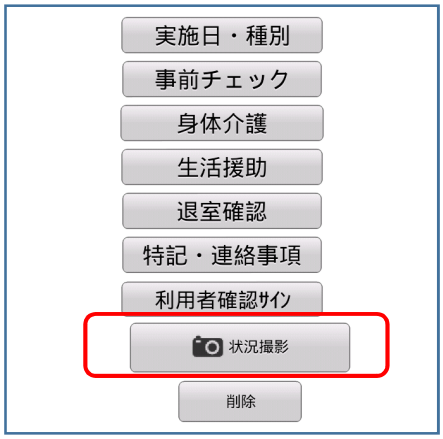


端末から不要になったデータの削除を行います。
指定日付以前のデータ（サイン画像含む）を
消します。

利用者の状況撮影

利用者の容体を撮影して記録できます。

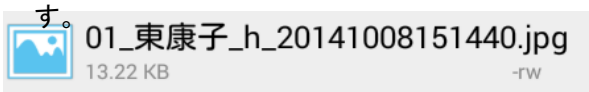




アプリで撮影後、「保存」ボタンを押して
写真データを保存します。
再度撮影しなおす場合は「カメラ起動」ボタン

写真データは「heath」フォルダ内に保存されます。

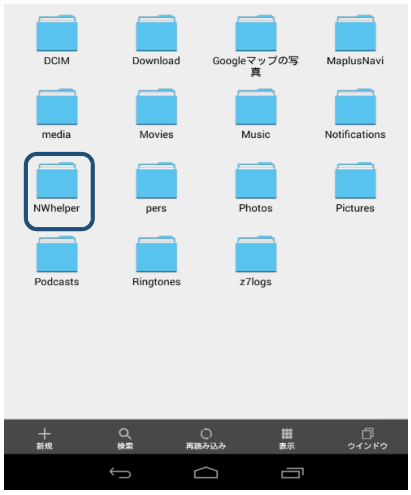
ファイル名は以下のルールで決められています。



01･･･端末管理番号
東康子･･･利用者名
h･･･状況撮影で作成した画像
20141008151440･･･保存をした年月日時分秒(2014/10/08/15:14:40)
jpg･･･ファイルの拡張子

アプリケーションのアンインストール

「設定」→「アプリ」内にあります「ﾍﾙﾊﾟｰ介護記録」から



実施記録のデータおよびサイン・撮影した利用者の画像は別途ファイラーアプリを使用して「NWhelper」をフォルダごと削除してください。